

KANAZAWA UNIVERSITY CAMPUS NAVI



金沢大学

KANAZAWA
UNIVERSITY





● 図書館 (Library) ● 食事 (Dining) ● コンビニ (Convenience Store)

	月曜日～金曜日	土曜日
07 中央図書館	8:45-22:00	9:00-17:00
08 自然科学系図書館	8:45-22:00	10:00-17:00
09 資料館	10:00-16:00	休み
17 創立五十周年記念館「角間の里」	9:00-17:00	(日・月曜日休館)
20 学生会館食堂	10:00-20:00	11:00-13:30
21 喫茶カレーストップ	11:00-13:30	休み
22 学生会館購買コンビニエンスコーナー	8:15-20:00	9:00-14:00
24 北福利食堂	10:30-14:00	休み
25 中福利食堂	10:00-14:00	休み
26 喫茶アカサス・カフェ	11:00-15:00	休み
28 南福利食堂 フレボ	10:00-20:00	11:00-13:30
29 南福利購買 ナチュラル	8:15-20:00	9:00-14:00
30 すみれ亭	11:00-14:30	休み

日曜・祝日・年末年始、お盆の営業はホームページにてご確認ください。



金沢大学 〒920-1192 石川県金沢市角間町
tel.076-264-5111



01 四高を引き継ぐ赤レンガと校章「北斗星」

角間キャンパス建物の色は四高時代の赤レンガ壁の色を引き継いでおり、中央図書館の吹き抜け空間には四高の校章「北斗星」がデザインされている。

02 3つの図書館

金沢大学の図書館は中央図書館、自然科学系図書館、医学系分館の3館体制。合計蔵書数は約176万冊。蔵書には四高時代のものなど、歴史的資料や貴重なコレクションが含まれる。

東京ドームの約57個分の広さ

角間、宝町・鶴間など各キャンパスを合わせた総面積は266万㎡。東京ドームのおよそ57個分の大きさ。

3番目に古い総合大学

金沢大学は文久2年(1862)に開設された加賀藩種痘所を源流とし、国立大学で3番目に古い起源を持つ大学。

13 アカンサスインターフェイス

北地区と中地区間「アカンサスインターフェイス」(全長136m)と中地区と南地区間「南アカンサスインターフェイス」(97.6m)にそれぞれ連絡橋があります。渡ってみると気持ちいいこと間違いなし!



03 資料館

中央図書館内にある資料館には、加賀藩校「明倫堂」「経武館」の偏額、四高の物理機器、郷土の名僧暁鳥敏(あげがらす はや)師収集の陶磁器コレクションなど金沢大学の学術研究資料が収集展示されている。



04 正面階段

中央バス停から最初に目にする正面の大階段は104段あり、毎朝の授業開始時には、急いで階段を駆け上る学生が多く見られる。



06 金沢大学標石

1996年3月、旧城内キャンパスの敷地が県に売却され、石川門前にあった旧標石の移設とともに、新しい「金沢大学」の標石が角間中央に設置された。47トンの戸室石で作られており、金沢大学の新しい顔となっている。



07 北の都並木

1995年1月に法・経・文学部同窓会東京支部が植えたケヤキ並木が母校のシンボルになるようにとの願いを込めて、1999年5月、人間社会第1講義棟入り口付近に設置された記念碑。

角間の里山

昔から市民に身近な里山として親しまれてきた角間丘陵地を「里山ゾーン」に指定。里山にはアベマキ、コナラなどの落葉広葉樹、スキ造林、モウソウ竹林、ハンノキ林などがあり、哺乳類17種(キツネ、タヌキ、ウサギ、カモシカなど)、絶滅危惧種を含む鳥類50種・昆虫1500種など多くの動植物が生息。青少年・地域住民に学習活動や自然体験など様々なプログラムを提供する「角間の里山自然学校」の場として活用されている。



08 フレスコ壁画の復元

イタリアサンタ・クロチエ教会大礼拝堂の壁画、「聖十字架物語」のうち「聖十字架の発見と検証」を復元。実物と同じ大きさ(5m×7m)で、できるだけ当時と同じ材料、技法、制作プロセスで復元。



05 大学広場

大学会館の側にある広場。11月の金大祭では露天が賑わい、3月には合格発表の場となる。

09 金沢城を引き継ぐ城壁と 10 鉛瓦

金沢大学標石の後ろの壁やアカンサスインターフェイス協の壁は金沢城の城壁を、建物上部の白色は石川門の瓦に使われている鉛瓦の色をイメージして作られている。



11 雨でも濡れずに移動できるキャンパス

雨や雪が多い角間キャンパスでは、傘をささずに移動できるようにと、各建物が渡り廊下や地下連絡通路で結ばれている。大学会館県道側に設けられた雪国の雁木をイメージしたコルネードや自然科学研究科各棟が2階で結ばれるコリドーもこれ。

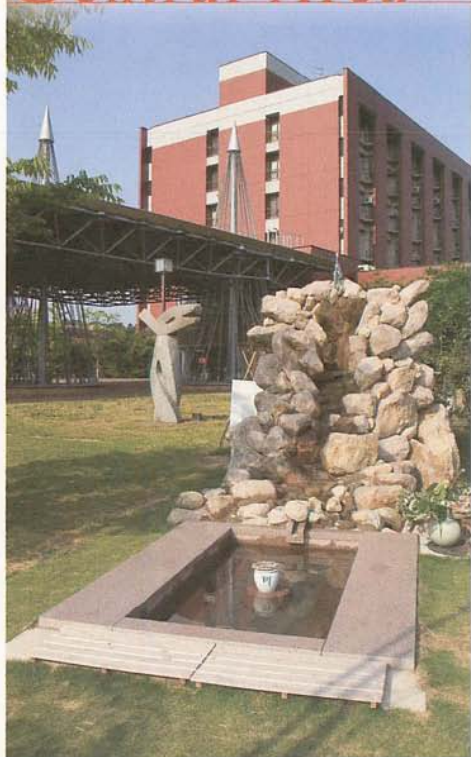


12 石碑「行不由徑」

第3代学長の中川善之助先生の書で、法文学部同窓会が先生の選官を記念して1973年9月、旧城内キャンパス本部棟前に寄附し設置。1995年3月に移設された。「道を行くなら小道をでなく大道を歩むべき」の意。

Central Area

中地区



16 自然科学5号館の大屋根

自然科学5号館横の大屋根は、冬の兼六園の雪吊りをイメージしている。雨や雪に濡れないよう屋根としての機能とキャンパス内の広場としての機能を併せ持つ。ライトアップすることもできる。



17 角間キャンパスのストーンヘンジ?

イノベーション創成センター近くに巨大なストーンヘンジがある。これはGPSを用いてキャンパスの緯度・経度・標高を測定するためのもので、2メートルの支持台の上には測定用のGPSアンテナが設置され、何年にもわたって繰り返し測定することでキャンパスの地殻変動がわかるという。



14 ゆったりくつろげる足湯

バイオマットの研究と「ゆったり湯学」の教育、そして社会貢献を目的とした「足湯」が2007年3月完成。誰でも自由に入ることができる。

15 旧大学標石

旧城内キャンパス石川門前にあった標石で、1996年3月、角間キャンパス本部棟前に移設された。高知県産の自然の梅林石で、第2代学長石橋先生の揮毫による正門標石として長く金沢市民・観光客にも親しまれた。



South Area

南地区

18 太陽光発電

インキュベーション施設、自然科学本館及び同1号館屋上には、太陽光発電の設備があり、本学で使用する電力の一部として利用されている。



19 アカデミックプロムナード

自然科学本館にある学生たちの憩いの場。授業の合間に休憩したり、無線LANを使ってインターネットを利用できる。



ショップ

20 23 25 27 28 食堂

いつも多くの学生で賑わう食堂。食後のデザートのほか地方メニューを食べられるフェアも行っている。食事だけでなく、サークルなど仲間同士が集う場としても活用されている。



21 26 生協コンビニ

大学のコンビニとして教科書、専門書からパソコン、白衣、パン、お弁当、飲み物さらにはJRチケット等に至るまでトータルを提供している。



22 喫茶カレーショップ

カレー専門店ならではの「ビーフカレー」は食堂のカレーよりマイルド。季節によって5〜6種のカレーが並び、好みに合わせた組み合わせを楽しめる。

24 喫茶アカンサスカフェ

調理は注文を受けてから。人気は日替わり井がしみな「どんぶり定食」。角間キャンパスの四季の景色を楽しみながら、ゆったりとした食事を楽しむことができる。

26 すみれ亭

眺め抜群の隠れ家的スポット。開放感がある大きな窓からはキャンパス風景が広がる。

金大オリジナルグッズ

日本酒、まんじゅうをはじめ、文具やポストカードも。金沢らしい素材を使ったものばかり。お土産にぜひ!



てくてく
ウォーキング

のんびり歩いて自然を満喫。

29 ゆかりの杜

旧城内キャンパスで学生・教職員に親しまれてきた樹木など本学及び金沢の古き伝統を感じさせる樹木を中心に植樹している。

30 ふれあいの杜

大学と市民とのふれあいを創出し、大学と地域との交流を深めるための杜。金沢市等主催の新婚記念植樹などで植えられたコブナなどの樹木で構成。

31 まなびやの杜

学生の卒業及び教職員の退職・永年勤続表彰など様々な機会を記念して植えられる記念植樹の杜。

32 創立五十周年記念館「角間の里」

自由見学期

旧白峰村から築300年の古民家を移築し、創立五十周年記念館「角間の里」として整備。70ヘクタールの自然豊かな里山ゾーンを開放し、角間の里山自然学校をはじめとする金沢大学の社会貢献活動の基地として活用されている。

